



わ
だ
い

村民運動会 八幡神社祭

Otoineppu public relations magazine
森とともに一人ひとりの匠が活躍する村

広報
おといねっぷ
no.623

2026
令和 8 8

村民運動会



7月5日(日)、音威子府小中学校グラウンドにて村民運動会が開催されました。個人競技のタイムアタックでは幼児から大人までが全力で駆け抜けたほか、玉入れや大縄跳びといったチーム競技、借り人競争などを通して、村民同士が交流を深めながらスポーツを楽しむ姿が見られました。



おと高 学校祭

7月18日(土)・19日(日)の2日間にわたり、おと高祭が開催されました。初日の舞台発表では、おと高生ならではの趣向を凝らした仮装や小道具が披露され、会場を大いに盛り上げました。2日目には軽音部や有志によるパフォーマンスのほか、生徒制作による作品販売も行われ、買い求める人々で行列ができるほどの盛況ぶりでした。



八幡神社祭

7月22日(水)の宵宮祭、23日(木)の本祭をはじめ、八幡神社祭が行われました。期間中にはパークゴルフ大会やミニバレー大会も開催され、スポーツを通じて親睦を深めました。本祭当日は夏らしい晴天に恵まれ、市街地を子どもも大人も元気いっぱいにお神輿を担ぎ、地域の安泰や幸せを祈り練り歩きました。



◇第 54 回全国消防救助技術訓練指導会 「ほふく救出」に出場決定！！

音威子府消防支署の長堀さん、金子さん、村田さんが7月18日（土）に札幌市消防学校で行われた全道消防救助技術訓練指導会に出場し、8月22日（土）に新潟県で行われる「第54回全国消防救助技術訓練指導会」への出場が決まりました！

今回、出場した「ほふく救出」という種目は3人1組（救助者、補助者、要救助者）で行い、長さ8メートルの煙道内にて空気呼吸器を着装して検索し、要救助者を救出する訓練です。

全国大会に向けて、平日の10時～12時まで訓練を実施していますのでぜひ見学にお越しいただき、出場隊員への温かいご声援をよろしくお願いいたします！



◇感謝状贈呈いたしました

このたび、エコミュージアムおさしまセンター入口アプローチ整備や案内看板周辺の草刈りのご功勞に対し7月21日（火）、株式会社SACOM様に地域貢献事業として感謝状を贈呈いたしました。心より感謝申し上げます。



◇地域福祉カフェ～スマホに触ってみよう編～

7月25日（土）、地域複合施設ときわで地域福祉カフェが開催されました。今回はスマホの操作を題材に取り上げ、地域活性化起業人の飯盛氏による講話「スマホに触ってみよう」が行われました。スマホに不慣れな参加者も基礎的な操作を学び、写真を撮影して知り合いに送信するなど、笑顔で溢れました。



保健福祉センターだより

～婦人科検診のお知らせ～

乳がん、子宮頸がんは早期発見で治る可能性が高く、検診は症状のない早期のがんを発見する有効な手段です。乳がんは、40～50歳代をピークに発症や死亡が増加しており、日本人女性の約9人に1人が乳がんにかかるとされています。また、子宮頸がんも20～30歳代の若い女性で発病や死亡が増えており、子宮頸がんの原因となるヒトパピローマウイルス（HPV）に約80%の女性が生涯で一度は感染すると言われています。

これらは、女性なら誰でもかかる病気です。「がん家系じゃないから大丈夫！」と過信せず、定期的に検診を受けましょう。

村が実施する乳がん・子宮がん検診には補助があります。セットで約10,000円お得に検診を受けることができますので、この機会を逃さず、ぜひご利用ください。

日時：令和8年10月9日（金）8時30分～（8時30分～9時30分受付）

場所：音威子府村保健福祉センター

乳がん検診・・・30歳以上の女性（2年に1回の受診）

■料金：1,600円（国保加入者1,200円）

■内容：問診とマンモグラフィにより検査します。

※ 自覚症状のある方、婦人科通院中または経過観察中の方、豊胸術を行っている方、心臓ペースメーカーを装着している方、妊娠している可能性のある方は受けられませんので、医療機関の受診をお勧めします。



子宮がん検診・・・20歳以上の女性（2年に1回の受診）

■料金：1,500円（国保加入者1,000円）

※子宮体部細胞診を受ける方はプラス700円かかります。

■内容：問診と子宮がん検診（細胞診）、経膈超音波断層法（エコー）により検査します。
必要な方にはその場で子宮体部細胞診を勧めます。

※ 現在、婦人科通院中または経過観察中の方は医療機関の受診をお勧めします。

70歳以上の方、村で定める特例の方（生活保護、重度心身障害者1級および2級の非課税世帯、ひとり親の非課税世帯）は無料です。なお、各種がん検診の対象者は、令和9年3月31日時点の年齢を基準とします。

申し込み期間：9月3日（木）まで

お電話か来所にて、保健福祉センターにお申込みください。

また、右のQRコードから申込みをすることもできます。⇒⇒⇒⇒⇒



お申込みはこちら

問 音威子府村保健福祉センター ☎ 9-3050



自衛官の募集について



◇自衛官候補生・一般曹候補生令和8年9月試験

	2等陸・海・空士（任期制自衛官）	一般曹候補生（男子・女子）
応募資格	18歳以上 32歳以下	18歳以上 32歳以下
受付期間	受付中～令和8年9月1日（火）締切 ※9月以降の試験も、随時受け付けています。	受付中～令和8年9月1日（火）締切 ※9月以降の試験も、随時受け付けています。
試験日	令和8年9月23日（水）	令和8年9月16日（水）～27日（日） ※いずれかの1日を指定できます。
会場	※詳細は受付時にお知らせいたします。	

興味のある方は、お気軽に自衛隊旭川地方協力本部名寄出張所までご連絡ください。

問 自衛隊旭川地方協力本部名寄出張所

☎ 01654-2-3921

問 総務課総務財政室 ☎ 5-3311



「第45回全国中学生人権コンテスト旭川地方大会」について

中学生のみなさん あなたも応募してみませんか！
第45回全国中学生人権作文コンテスト旭川地方大会
「人権」に対する気持ちを文字にしてたくさんの人に
伝えましょう。

名寄人権養護委員協議会及び旭川地方務局名寄支局では、日常の家庭生活、学校生活、グループ活動又は地域社会との関わりなどの中で得た体験等を通じて、基本的人権の重要性及び必要性について考えたことなどを題材とした作文を募集しています。

1. 応募資格 中学校、義務教育学校の後期課程及び特別支援学校の中学部に在学する生徒
2. 応募方法 在学する学校
3. 入選発表 令和8年11月中旬に学校長宛てに通知
4. 表彰等 最優秀1編 優秀賞8編 奨励賞12編程度
5. その他 入賞作品については応募者の学校名、学年及び氏名並びに応募作品の題名を公表するとともに、新聞、FMなよろ、旭川地方務局ホームページなどで公表します。ただし、「学校・学年・氏名」を非公表とすることができます。詳細は下記までお問合わせください

問 旭川地方務局名寄支局総務係

☎ 01656-2-2349



「ねんきんネット」を活用しませんか！～年金機構からのお知らせ～

「ねんきんネット」は、年金記録の確認、年金見込額の試算、通知書の閲覧等、年金情報の確認や年金に関する各種手続きが行えるサービスです。24時間いつでもどこでも、スマートフォンやパソコンから利用可能です。また、「ねんきんネット」では、お客様ご自身でさまざまな条件を設定し、将来受け取る老齢年金の見込額を試算できます。ぜひ登録ください。

ご自身の年金記録の確認や「ねんきん定期便」の閲覧、各種通知書の確認などを行えます。

☆確認できること

- ・これまでの年金加入履歴
- ・現在の職業や収入を60歳まで延長した場合の「かんたん試算」
- ・年金受給開始の年齢、年齢ごとの年金の見込額などが、表やグラフで表示されます。
- ・年金加入期間、加入実績に応じた年金額
- ・年金振込通知書や源泉徴収票等を確認及びダウンロードすることができます。

◎「ねんきんネット」のご利用登録は、基礎年金番号をお持ちの方で、日本年金機構ウェブサイトの「ねんきんネット」ページにアクセスして、登録を行えます。

問 「ねんきん定期便」「ねんきんネット」に関する
専用ナビダイヤル ☎ 0570-058-555

地域プロジェクトマネージャー活動報告

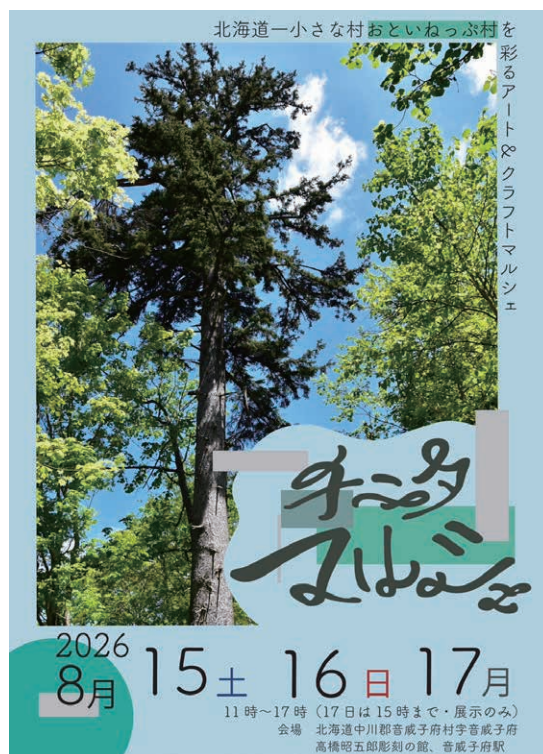
「村外アーティスト 50 名の受け入れに向けて」

地域プロジェクトマネージャー 加藤 瑛瑠

Artist in Residence にご参加いただくアーティスト 10 名が決まりました！平面 4 名、立体 6 名と素材やジャンル問わず個性豊かな 10 名のアーティストが揃いました！8 月 3 日～9 月 30 日まで 2 ヶ月間の制作滞在期間の中で 1 週間以上音威子府に滞在して、地域の皆さんと交流します。アーティストひとりひとりが地域の方々に向けたレクリエーションを開催いたしますので、ぜひご参加ください！

8 月 15 日～17 日の 3 日間「チニタマルシェ」を開催します！おと高卒業生が全国から 16 名、音威子府村に集結するアート & クラフトイベントです！沢山の方々に楽しんでいただけるよう準備を進めております！会場でお待ちしております！

エコミュージアムおさしまセンターのフリーギャラリーでは 8 月 23 日～9 月 13 日「bro」。9 月 19 日～10 月 31 日「梅田彫刻研究室展 in Otoineppu」を企画させていただきます。展示するアーティストの皆さん 18 名が、音威子府に滞在しワークショップも開催していただきます。作品を見て、実際に体験もできる展示になりますので沢山の方に参加していただけると嬉しいです！



地域おこし協力隊活動報告

「カフェあすはれでウェルネス体験会を開催！」

地域おこし協力隊 堀 麻衣子

地域おこし協力隊の堀です。7 月 3 日(金)、村内の「カフェあすはれ」さんで耳つぼジュエリー「core～コア～」のウェルネス体験会を開催いたしました。

当日はコーヒーを片手にゆったりとお話ししながら、耳つぼ 2 箇所への施術とジュエリー 1 つを体験していただくアットホームな時間となりました。

今後も村内で定期的に、日々の疲れを癒やせるようなリフレッシュの企画をお届けしていく予定です。これからの活動もどうぞよろしくお願いいたします！



「奥道北プロジェクト・ビッキ作品ツアーを担当して」

地域おこし協力隊 光森 恵理子

7月16日(木)、中川町と音威子府村による「奥道北プロジェクト」の一環として勉強会が開催されました。その後のプチツアーにて、村内に点在するビッキさんの作品や「エコミュージアムおさしまセンター」を巡る際の作品解説を担当させていただきました。

一冬越すと記憶が少し薄れてしまう私ですが(笑)、事前に作品やビッキさんのエピソードをしっかりと復習し、両町村の関係者の皆さんをご案内しました。

ツアー後には「村ならではのエピソードが聞けて面白かったです!」という嬉しい感想もいただき、とてもホッといたしました。

これからも「日々チャレンジ! 日々感謝!」の気持ちで取り組んでまいります。



「村内外で魅力を発信! PR出張と夏のイベント撮影の7月」

地域おこし協力隊 関 はづき

7月は村内での活動に加え、村の外へ飛び出す機会もある充実した1ヶ月でした!

一番の大きな出来事は、埼玉県の「イオンレイクタウン」で行われた村のPR出張です。巨大な会場で多くの方に音威子府の魅力を直接アピールすることができ、村外からの関心の高さを肌で感じる貴重な経験となりました。

一方、村内でもカメラを手に大忙し! 村民運動会や高校の学校祭、八幡神社の祭典など、夏の熱気あふれるイベントの撮影を行いました。レンズ越しに見える皆さんの輝く笑顔や真剣な表情がとても印象的で、私自身もたくさんのパワーをいただきました。

最後にひとつお知らせです! 7月20日発売の情報誌『poroco』8月号に音威子府村が掲載されています。コンビニや書店で買えますので、ぜひ手に取ってみてくださいね!



「清瀬環境川まつり～中高生と交流～」

地域おこし協力隊 小平 海人

7月25日(土)に東京都清瀬市で行われた「清瀬の環境川まつり」に参加してきました。

今回は地域活性化起業人で音威子府村に携わっている「NPO 法人きよせラボ」のご協力のもと、音威子府中学校の生徒5人とおといねっぶ美術工芸高等学校の生徒5人の計10人とともに清瀬市を中心に巡る体験・交流プログラムも実施しました。

「環境川まつり」への参加に加え、近隣の社会教育施設での体験や見学も行い、首都圏ならではの貴重な経験を重ねることが出来ました。参加した中学生の一番印象に残っていることは清瀬市を流れる柳瀬川での川遊びとのもので、きよせラボで活動する学生や明治薬科大学の大学生の皆さんと一緒に川の中で相撲を取るなどをして楽しく交流しました。

今回、大切な生徒さんを送り出して下さった保護者の皆様、そしてご協力下さった関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。素敵なお取り組みを実現して頂き、誠にありがとうございました。



二地域居住コーディネーター活動報告

「地域交流イベント「おとなりカフェ」を初開催しました！」

二地域居住コーディネーター 一見 賢一

こんにちは。音威子府村で二地域居住コーディネーターをしている一見です。今年4月に着任し、普段は音威子府村のPRや、移住された方々の暮らしのサポートなどを担当しています。私自身も移住者として村で暮らし始めて5年目になりました。豊かな自然や、村の皆さんの温かさに日々元気をいただきながら、毎日楽しく過ごしています。

7月22日(水)には、村の皆さんが気軽に交流できる場として「おとなりカフェ」というイベントを初めて開催しました。当日は15名の方にご参加いただき、世代や職種を超えて、笑顔あふれるおしゃべりの時間となりました。ご参加いただいた皆さま、本当にありがとうございました。

これからも、初めて会う人も、顔なじみの人も、気軽に集まって交流できる場をつくれたらと思っています。「ちょっと話しに行こうかな」と思ったときに、ふらっと立ち寄れるような、そんな居場所を目指しています。

今後も定期的開催していきますので、ぜひお気軽に遊びに来てください。皆さまとお会いできることを楽しみにしています。



村の「公式 note」から、地域活性化起業人たちをご紹介します！

地域活性化起業人 ナリタ マサキ



音威子府村のみなさん、お元気ですか？地域活性化起業人のナリタマサキです。私が担当している「音威子府村 Official note」では、村民はもちろん、村に関わる様々な「人」や村のトピックなどの記事を通して音威子府村の情報を発信しています。

その中の【おといねっぶ活性化起業人紹介】は、企業から自治体に派遣されて、専門的なノウハウや知見を生かしながら地域の課題解決にあたる「地域活性化起業人」の記事です。今回は、note にも掲載している2組の地域活性化起業人をご紹介します。



宮田さん(左) 宇野さん(右)

東京の広告会社「KAYAC SANKO (カヤックサンコー)」の宇野三千代さんと宮田航平さんはエコミュージアムのブランディングとプロモーションに取り組んでいます。名誉館長の河上寛さんをはじめ、砂澤ビッキに関わった人たちのインタビュー映像を作品にまとめている、

その第1弾となる「風の記憶」は、この春からミュージアム内で公開しているとともに、今後は札幌などでも上映会を実施する予定です。



三好さん(左) 小町谷さん(右)

2組目は、「一般社団法人 まなざしのアーカイブ」の三好大輔さんと小町谷健彦さん。まなざしのアーカイブが取り組んでいる「地域映画」とは、まちで撮影された8ミリフィルムを集め、それを基にしてまちの人々と一緒にひとつの映画を製作する試みです。音威子府村でも、村民と連携して地域映画づくりを進めています。音威子府の物語を映像という形で後世に引き継いでいく「コミュニティアーカイブ」へのご協力、よろしくお願いします。

この2組の紹介記事の全文は「音威子府村 Official note」で読むことができます。他にもたくさんの記事がありますので、ぜひご覧ください！



開催中 -8/16 (日)	エコミュージアム企画展 ごー！ごー！おといねっ子作品展 (エコミュージアムおさしまセンター)
8/8 (土)	第4回森と匠の村ふるさと納涼まつり (音威子府村公民館前特設会場 11:00~)
8/15 (土) -8/17 (月)	チニタマルシェ (高橋昭五郎彫刻の館、交通ターミナル 11:00~17:00 ※ 17日は15:00まで)
8/18 (火)	ヘルシーフィットネス 全身ストレッチ・トレーニング (音威子府村公民館 18:00 ~ 19:00)
8/23 (日) -9/13 (日)	エコミュージアム企画展 bro (エコミュージアムおさしまセンター)
8/27 (木)	「じゅんき弾き語り LIVE」 (木遊館 18:00 OPEN 18:30 START)
9/1 (火)	ヘルシーフィットネス 姿勢改善、肩こり・猫背・反り腰改善 (音威子府村公民館 18:00 ~ 19:00)
9/15 (火)	ヘルシーフィットネス ペアストレッチ・トレーニング (音威子府村公民館 18:00 ~ 19:00)

むらの人口
(令和8年7月末現在)

578人
(前月比-2人)

うち男性 302人
女性 276人
世帯数 425戸

交通事故死ゼロ
(令和8年7月末現在)
1,302日

今月の表紙

〔村民運動会リレー〕
7月5日(日)

2人が圧倒的なスピードでグラウンドを駆け抜け、バトンを繋ぎます！

♪森の中からドラミング♪

サッカーワールドカップも終わってしまって寂しい限りです。自分がサッカーを始めた頃に最強と言われていたスペインの優勝が嬉しかったです。

2010年ごろはパスサッカーでワールドカップやヨーロッパ大会で結果を残していたのですが、近年はカウンター戦術の流行もあり、時代遅れの戦術なんて揶揄されていた時期もありましたが、そんなことはないように思えました。

アルゼンチン目線から見るとやはりワールドカップの連覇は難しいのだと感じました。前回大会の優勝国がグループステージで敗退することもあるので、決勝まで進めるだけでも十分に凄いことだと思います。

次回大会はスペインが連覇できるか、4年後が楽しみです！(郁也)

広報 おといねっぷ

令和8年8月号 第623号

◇印刷 (株)旭川アートプロセス
◇発行・編集 北海道音威子府村役場
〒098-2501 中川郡音威子府村字音威子府
444番地1